

年 月 日

徘徊高齢者家族支援サービス 利用申請書

伊丹市長

(申請者)

住 所

氏 名

利用者との続柄

電話番号 () -

次のとおり徘徊高齢者家族支援サービスの利用を申請します。

利用者住所 (GPSを持つ人)	□□□-□□□□		
	伊丹市	電話	-
利用者氏名 (GPSを持つ人)	(フリガナ)	男・女	明・大・昭 年 月 日生 (歳)
申請理由 (該当に○)	1. 認知症状により徘徊するため (恐れがあるため) 2. その他 ()		

★ 介護認定申請の有無

あり (認定結果:) ・ 申請中 (申請日:) ・ なし

徘徊高齢者家族支援サービス利用申請意見書

調査員所属 居宅介護支援事業所もしくは 地域包括支援センター	
調査員氏名 担当ケアマネもしくは 地域包括支援センター職員	

() 地域包括支援センター
担当

【調査員とは】

担当ケアマネのいる利用者…担当ケアマネ

担当ケアマネのいない利用者…地域包括支援センター職員

利用者氏名

住所

家族の状況		氏名	年齢	続柄	職業	備考
	1					
	2					
	3					
	4					
	5					

年 月 日	支 援 経 過
・ ・	
・ ・	
・ ・	

現状および調査員意見

【申請順序】

担当ケアマネのいる利用者 … 申請者 ⇒ 担当ケアマネ ⇒ 利用者の住所地を担当する地域包括支援センター
⇒ 地域・高年福祉課

担当ケアマネのいない利用者 … 申請者 ⇒ 利用者の住所地を担当する地域包括支援センター ⇒ 地域・高年福祉課

令和3年4月1日

徘徊高齢者家族支援サービス 利用申請書

伊丹市長 様

(申請者)

住所 伊丹市千僧1-1-201

氏名 伊丹 一郎

利用者との続柄 長男

電話番号 (072) 000 - 0000

担当者@は不要です。

次のとおり徘徊高齢者家族支援サービスの利用を申請します。

利用者住所 (GPSを持つ人)	664-0898 伊丹市 千僧1-1-101	電話 (072) 000 - 0000
利用者氏名 (GPSを持つ人)	(フリガナ) イタミ タロウ 伊丹 太郎	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女 明・大 <input checked="" type="radio"/> 昭 12年 3月 4日生 (80歳)
申請理由 (該当に○)	① 認知症状により徘徊するため (恐れがあるため) 2. その他 ()	

★ 介護認定申請の有無

あり (認定結果: 要支援2) ・ 申請中 (申請日:) ・ なし

令和3年4月1日

徘徊高齢者家族支援サービス利用申請意見書

調査員所属 居宅介護支援事業所もしくは 地域包括支援センター	〇〇居宅介護支援事業所
調査員氏名 担当ケアマネもしくは 地域包括支援センター職員	阪神 花子

() 地域包括支援センター
担当

【調査員とは】

担当ケアマネのいる利用者…担当ケアマネ

担当ケアマネのいない利用者…地域包括支援センター職員

担当者名を記入してください。
担当者@は不要です。

利用者氏名 伊丹 太郎

住所 伊丹市千僧1-1-101

家族の状況	氏名	年齢	続柄	職業	備考	
	1	伊丹 一郎	55	長男	会社員	
	2					
	3					
	4					
	5					

年月日	支援経過
29・9・1	長男の伊丹一郎氏より、徘徊位置探索機（GPS）の申請希望を受ける
29・9・15	本人宅を訪問し、実態把握および本人の意向を確認する
・	

現状および調査員意見

H27年ごろより、物忘れの症状が見られアルツハイマー型認知症と診断される。

H28年1月頃、一人で外出し自宅に帰って来れず警察に捜索願を出したことがあった。

その後もH28年8月の通院時、長男とはぐれて行方不明になったり、H28年12月には2回外出して自宅が分からなくなったことがあった。

現在、要支援2の認定を受け週3回のデイサービス、ヘルパーを利用中ではあるが

夕方になると近隣の公園に出かけており、いつ道が分からなくなり行方不明になるか不安。

本人が徘徊した際の早急な発見と安全の確保、また家族の精神的な負担を軽減するためにも徘徊探索機の利用の必要がある。

【申請順序】

担当ケアマネのいる利用者 … 申請者 ⇒ 担当ケアマネ ⇒ 利用者の住所地を担当する地域包括支援センター
⇒ 地域・高年福祉課

担当ケアマネのいない利用者 … 申請者 ⇒ 利用者の住所地を担当する地域包括支援センター ⇒ 地域・高年福祉課